

わが職場

当社は社名にもあるとおりリネンサプライ業を営んでいる会社です。リネンサプライのリネンとは「繊維製品」を意味し、サプライは「供給する」ということで簡単に言えばクリーニングした製品をお客様に利用していただく繊維製品のリース業です。主にホテルリネン・病院寝具・一般寝具・食品工場や製薬工場のユニフォーム等を取り扱っており、現在は香川・愛媛・徳島の三県にサービスを提供しております。『開発リネン』と書いたトラックが走り回っているの一度はご覧になられた方もいらっしゃるのではないかと思います。

我社は大正一四年、坂出市江尻町において製塩業を事業目的とした金山新塩田(株)の設立に始まります。その後、塩の専売制度廃止に伴って観音寺市瀬戸内町にクリーニング事業部門を開設し、徐々に取扱商品や取引先を増やししながら事業の拡大に努めて参りました。現在は平成一六年四月に親会社(株)総合開発(高松市丸の内)と企業合併致しました。当社はその一事業部門であり、他に不動産販売及び賃貸事業・セメント卸売業・冷蔵倉庫事業・コンクリート二次製品の製造及び販売事業といった部門があります。

従業員は約一〇〇名ですがこの業界の特徴で、工場で働くのがほ

とんど女性ということもあり男女比はほぼ同じです。夏場だと工場内はボイラを焚く関係で非常に室内が高温になります。スポットエアコン等を配置し熱中症対策はしているのですが一日立ち仕事になるので、体力もかなり消耗するのでこまめに水分を採るように指導しています。その他に特に注意しているのが火災です。工場には繊維製品が数多くあります。燃えやすい物だけに一度火災が起きてしまうと大惨事になりかねないので、火の取り扱いには細心の注意を払っています。

又、集配のトラックを二四台所有しており、長距離走行する車輛もあるのでシートベルト着用はもちろんのこと、法定速度の遵守あるいは交通事故防止への取り組みを教育しております。

今年の秋から健康保険料が都道府県毎の料率に移行されます。香川県は平均より高くなるという現状を踏まえ、社内の健康管理体制を再構築し従業員が健康で就業できるようにすることが企業責任だと考えています。

今後も安全衛生への取り組みを積極的に実施し、当社のモットーである1. ベスト社内環境 2. ベストコストへの挑戦 3. ベスト品質の達成 を目指し、お客様へより良いサービスを提供できるような事業に邁進して参ります。

株式会社総合開発

開発リネンサプライ

総務室 大久保 哲平